

## 徳島県監査委員告示第二号

徳島県監査委員告示の形式を左横書きに改正する等の告示を次のように定める。

令和八年三月三十一日

徳島県監査委員

鹿山公弘

同

大西康生

同

福山正啓

同

木下賢功

同

仁木啓人

徳島県監査委員告示の形式を左横書きに改正する等の告示

(趣旨)

**第一条** この告示は、この告示の施行の際現に制定されている徳島県監査委員告示（以下「既存告示」という。）の形式を左横書きに改正すること等に関し必要な事項を定めるものとする。

(形式の改正)

**第二条** 既存告示の形式を次に定めるところにより左横書きに改正する。

一 既存告示における右方はこの告示による改正後の既存告示（以下「改正後告示」という。）における上方とし、既存告示における上方は改正後告示における左方とする。

二 改正後告示における文字（符号を含む。以下同じ。）の順序は、既存告示における文字の順序とする。

(用字及び用語の整理)

**第三条** 既存告示中の用字及び用語の整理については、徳島県条例の形式を左横書きに改正する等の条例（令和七年徳島県条例第四十九号）第三条第一項の規定の例による。

2 前項の規定によることが適当でないときは、代表監査委員が別に定めるところによる。

(委任)

**第四条** この告示に定めるもののほか、この告示の施行に関し必要な事項は、代表監査委員が別に定める。

附 則

この告示は、令和八年四月一日から施行する。